
隊員ご家族のしおり



海上自衛隊第2術科学校

第2術科学校HP <http://www.mod.go.jp/msdf/twomss/>

ご挨拶

平素からの第2術科学学校へのご支援とご理解に心より感謝申し上げます。

我々が任務に専念できるのは、隊員ご家族の皆様のお支えがあってのことです。学校職員を代表して心より感謝申し上げます。

この度、本校の業務内容及び隊員ご家族向けの各種の事業について御理解を頂くため、「ご家族のしおり」を作成しましたのでお届けします。

本校の厚生課では、隊員及びご家族の皆様のため、各種の福利厚生サービスを実施しております。ご家族の皆様が安心して楽しく生活する姿が何よりの隊員のエネルギーになります。本冊子にてご紹介しております各種サービスをお気軽に活用していただければ幸いです。

ご質問やご不明な点がありましたら本冊子に記載の担当窓口までお気軽にお問合せ下さい。

今後とも、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



海上自衛隊第2術科学学校長
海将補 石巻 義康



目次

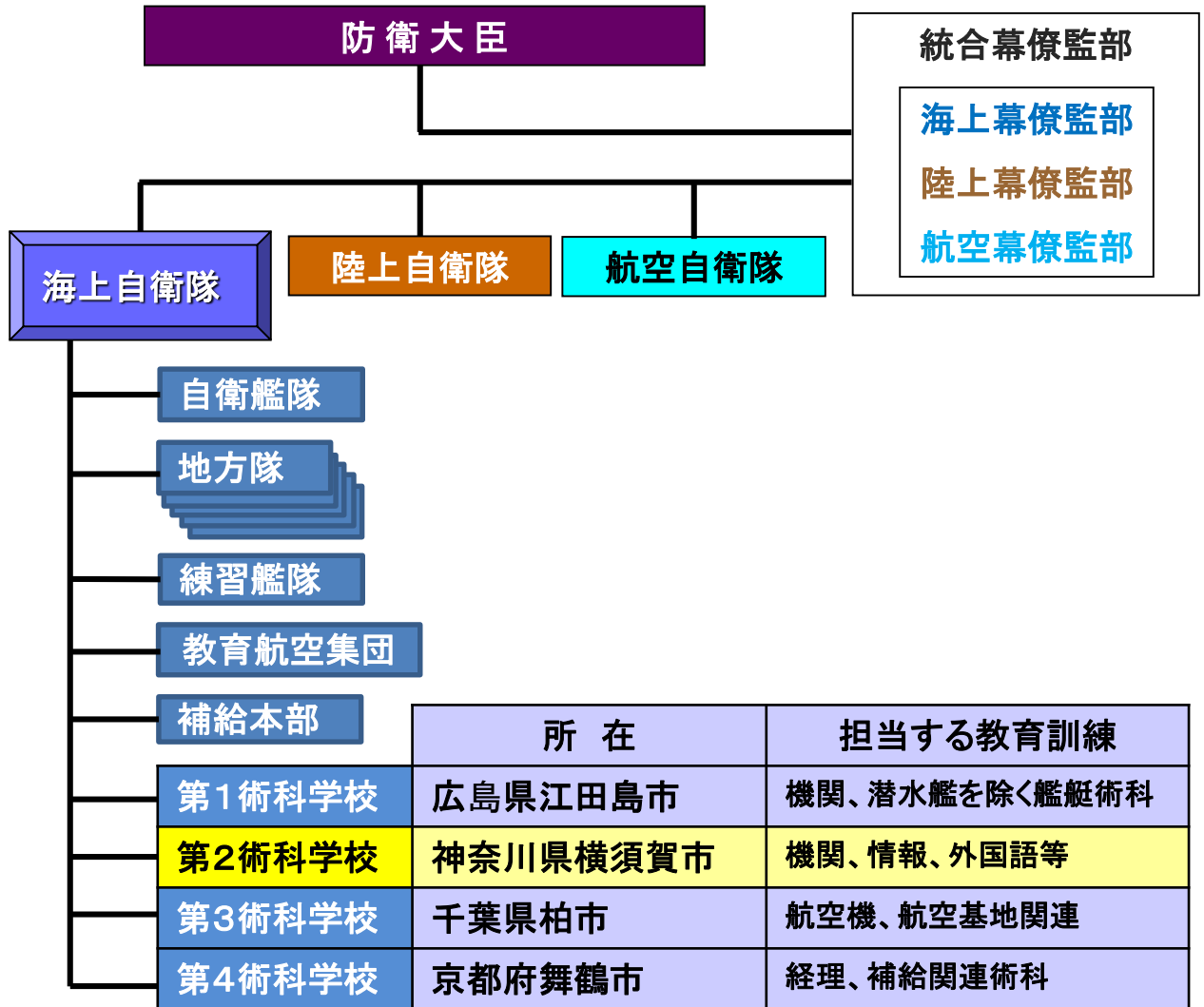
1 第2術科学学校の概要	1
(1) 海上自衛隊の組織	1
(2) 第2術科学学校の任務	1
(3) 第2術科学学校の編成	2
2 隊員の勤務	3
(1) 通常の勤務(職員)	3
(2) 通常の勤務(学生)	3
(3) 緊急事態の警急呼集	3
3 第2術科学学校へのお問い合わせ	3
(1) 隊員への連絡等に関するお問い合わせ先	3
(2) その他のお問い合わせ先	4
4 第2術科学学校への入門・校内施設の利用	5
(1) 第2術科学学校への入門	5
(2) 校内施設の利用	5
5 防衛省共済組合の紹介	6
6 各種相談ダイヤルの紹介	8
7 海上幕僚長航行指針等	10

1 第2術科学校の概要

(1) 海上自衛隊の組織

海上自衛隊の組織は次のとおりであり、各術科学校は、防衛大臣から直接命を受ける組織となっています。

海上自衛隊の任務遂行に必要な専門教育を実施する学校の一つである第2術科学校は、横須賀において、機関、情報、技術、外国語等を担当しています。



(2) 第2術科学校の任務

本校の任務は、教育第1部において艦艇の機関に関する教育を、教育第2部において情報、技術、電子計算機、外国語の教育を行うとともに、関連する調査研究を実施することです。

その他にも、退職予定者に対する再就職の教育や職業訓練、通信教育等多岐にわたる教育を行っています。

第2術科学校の業務内容

業務	担当部	内容
教育	教育第1部	<ul style="list-style-type: none"> 蒸気、ディーゼル、ガスタービン、電機、応急及び工作並びに体育及び陸上警備に関する教育訓練 海技(機関)及び基礎工学に関する通信教育
	教育第2部	<ul style="list-style-type: none"> 情報、技術及び電子計算機の技術並びに外国語(英語)に関する教育訓練
研究	研究部	<ul style="list-style-type: none"> 術科に関する部隊の運用等及び教育訓練に関する調査研究



機関実習



防火実習

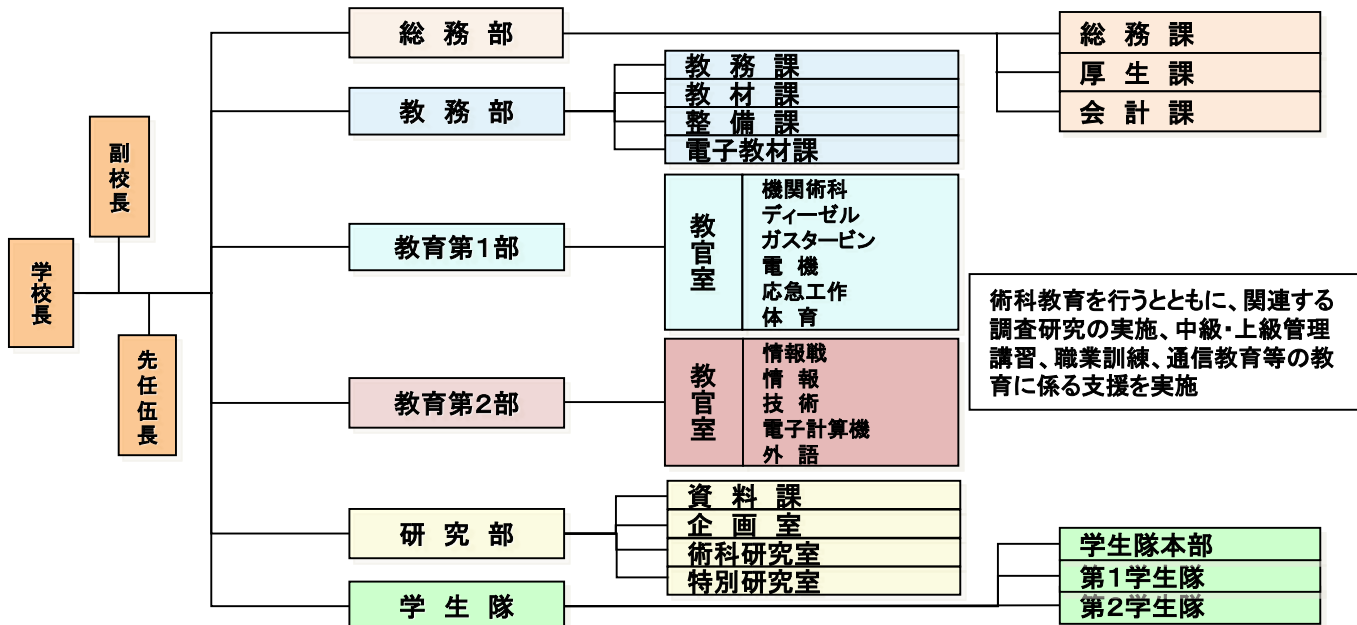


英語教育風景

(3) 第2術科学校の編成

第2術科学校は、管理部門を受け持つ総務部、教育訓練の計画、管理、教材の整備などを受け持つ教務部、本校教育の中心である教育第1部、教育第2部、そして術科に関する各種研究を実施している研究部、学生の生活指導を行っている学生隊で編成されています。

第2術科学校 編成図



2 隊員の勤務

(1) 通常の勤務(職員)

隊員(職員)は、通常08:00~16:45が課業時間となっていますが、訓練や任務によって出勤時刻や帰宅時刻が不規則であったり、学校から離れた場所で活動することもあります。また、学校の機能を維持するため、当直の隊員を交代で365日配置し、緊急事態に即応できる態勢としています。

(2) 通常の勤務(学生)

隊員(学生)は、通常06:00の起床から22:00の消灯まで定められた日課に基づき、校内で生活をしています。教務は08:20から1時限目が始まり、8時限目の16:45で教務が終了します。外出が許可された日以外は、19:30から21:30まで自習を行っています。訓練や教務によって、学校から離れた場所で活動することもあります。

(3) 緊急事態の警急呼集

大規模災害等、緊急の事態が発生した際には、昼夜・平日休日を問わず「警急呼集(けいきゅうこしゅう)」を発動する場合があります。警急呼集が発動された場合、隊員は直ちにそれぞれの部隊に出勤し、任務にあたらなければいけません。

3 第2術科学校へのお問い合わせ

(1) 隊員への連絡等に関するお問い合わせ先

046-822-3500

(音声案内後、該当の内線番号を押して下さい。)

区分	問い合わせ内容の例	平日 08:00~16:45	時間外、休日
		連絡先 (電話番号)	連絡先 (電話番号)
隊員(職員)への連絡等	・隊員と至急連絡を取りたい。 ・伝言を伝えてほしい。 ・どこに聞いてよいのかわからない。	厚生課厚生係 (6884)	2術校当直室 (6630)
隊員(学生)への連絡等		学生隊本部 (6822)	学生隊当直室 (6816)

(2術校当直室夜間直通電話:046-861-4131)

(2) その他のお問い合わせ先

ご用件に合わせたお問い合わせ先をご案内します。
046-822-3500をダイヤルし、音声案内後、該当する内線番号を押してください。

共済関係	お問い合わせ内容等
厚生課共済係 貯金経理 内線6892	<ul style="list-style-type: none"> ・預入金の払戻し及び受領手続き。 ・基地内に設置されている共済ATMの利用。 窓 口 10:00～13:00 ATM 08:30～16:15 〈貯金利率〉 普通貯金 …… 年0.37% 定額積立貯金 …… 年0.76% 定期貯金 …… 年0.94% 
厚生課共済係 貸付経理 内線6892	<ul style="list-style-type: none"> ・各種借入金の申込み、受領及び返済手続き。 〈貸付利率〉 普通貸付 …… 年4.26% 特別貸付 …… 年1.16% 住宅貸付 …… 年1.33%
厚生課共済係 物資経理 内線6890	<ul style="list-style-type: none"> ・共済組合が契約する業者からの商品購入申込み及び受領手続きができます。 車の割賦販売など
厚生課共済係 保健経理 内線6889	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ助成 隊員の被扶養者全員(隊員本人は含まれません。)を対象として、1人につき年度内に1回までインフルエンザ予防接種の助成金を受け取ることができます。 対象接種期間: 10月1日～1月31日 助成金額: 1,500円
厚生課共済係 短期経理 内線6888	<ul style="list-style-type: none"> ・組合員証(保険証)の手続き。 ご出産された場合や仕事を退職又は就職された場合に、組合員証の手続きが必要となります。
給与関係	お問い合わせ内容等
会計課出納係 内線6866	<ul style="list-style-type: none"> ・源泉徴収票の発行 ・年末調整に関すること。 ・各種手当に関すること。

4 第2術科学校への入門・校内施設の利用

(1) 第2術科学校への入門

名称	開門時刻	備考
田浦門(正門)	24時間※	車両乗入の場合は、門にて一時乗入の手続きが必要です。

※ 早朝、夜間は門を閉鎖しております。理由によっては入門できない場合がありますのでご承知おきください。

海上自衛隊家族証をご提示いただくことでスムーズな入門が可能です。
 家族証の作成等に関するお問い合わせ先: 厚生課厚生係長
 内線6881

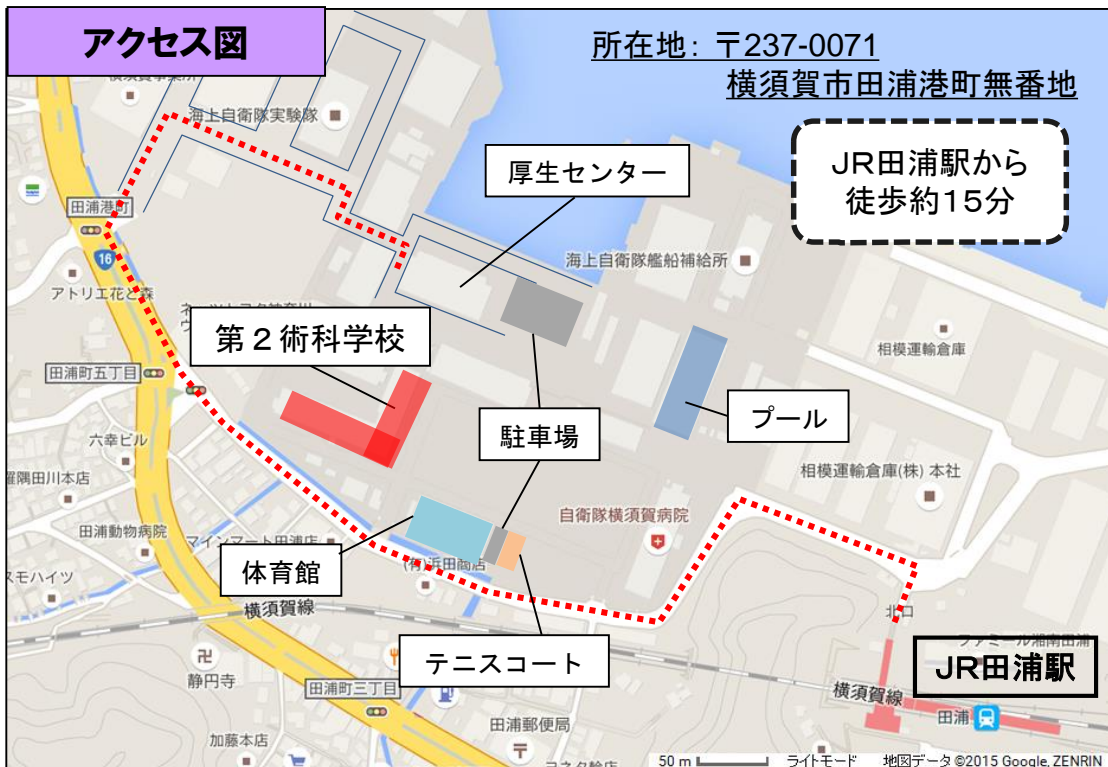


(2) 校内施設の利用

隊員ご家族も利用可能です。

(感染症拡大防止のため、ご利用いただけない場合もあります。)

施設名	利用可能時間	備考
体育館 テニスコート	平日 18:00~19:30 休日等 09:00~12:00 13:00~15:00	※ 体育施設については、隊員同伴での利用をお願いします。 ※ プール使用時は水泳帽の着用が必要です。
プール	休日等 09:00~12:00	
厚生センター 売店	平日 10:00~19:00	金曜日のみ17:30閉店



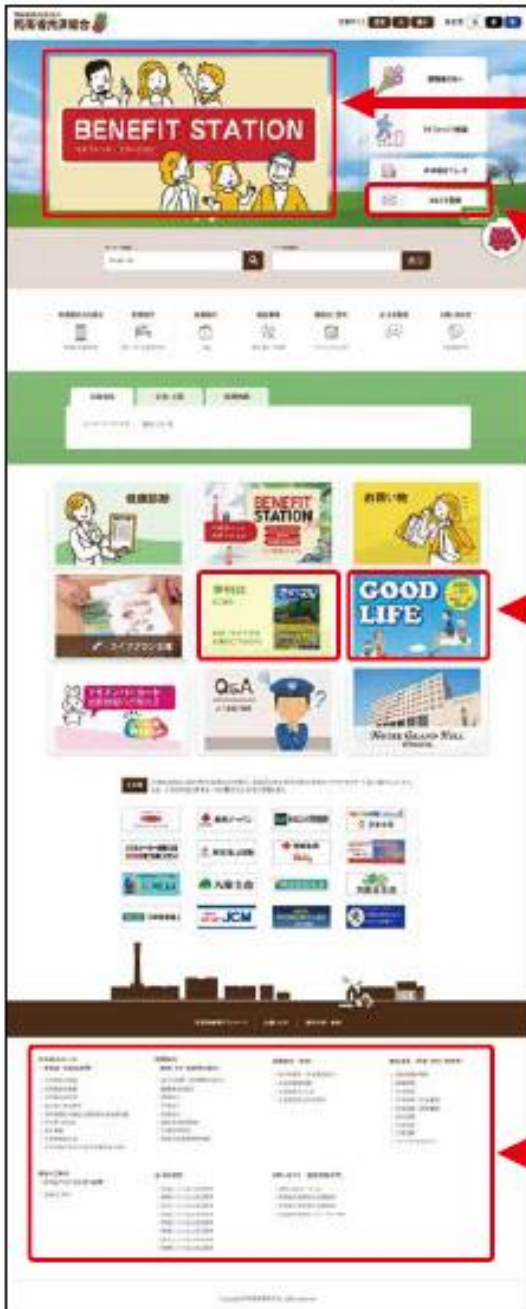
5 防衛省共済組合の紹介

防衛省共済組合では、組合員（隊員）とそのご家族の生活の安定と福祉の向上のために、様々な事業を行っています。

防衛省共済組合のホームページで、共済組合が行う様々な事業の詳細を確認できます。パソコン又はスマホで下記のURLにアクセスしてください。

<https://www.boueikyosai.or.jp/>

ユーザー名：**bouei** パスワード：**kyousai21**



メイングラフィックス

お知らせしたい情報をスライドショーでご案内しています。

メールマガジン

メールアドレスを登録していただくと定期的に「大切なお知らせ」や「ホームページの更新情報」をお届けします。

ウェブブック



季刊誌（さぼーと21）・共済のしおり（GOOD LIFE）は、ページをめくるように閲覧できます。

サイトマップ

ホームページ内のメニューが表示されていますので、こちらからもアクセスできます。

◎隊員に代わって共済組合の手続きを行う場合

隊員からの委任状があれば、海外派遣等で不在の隊員に代わって、ご家族の皆様が校内の共済組合窓口で各種手続きをすることができます。

～委任できる手続き～

短期経理	<ul style="list-style-type: none"> ・短期給付金の請求及び受領手続 ・組合員証等の検認等手続 ・被扶養者の申告手続
保健経理	<ul style="list-style-type: none"> ・助成事業に係る申請及び受領手続 (インフルエンザ予防接種助成金)
貯金経理	<ul style="list-style-type: none"> ・組合員貯金の預入、払戻し及び通帳等の受領手続
貸付経理	<ul style="list-style-type: none"> ・組合員借入金の申込み、受領及び弁済手続
物資経理	<ul style="list-style-type: none"> ・商品購入申込み、受領及び商品代金支払手続

※ 委任状の用紙は、第2術科学校厚生課共済係の各窓口で取得できます。

委任状の一例（細部は各窓口にお尋ねください。）

別紙様式第2

委 任 状

年 月 日

委任者 所 属 _____
氏 名 _____ 印 _____

受任者 住 所 _____
職 務 _____
氏 名 _____

委任者 _____ は受任者 _____ を代理人と定め、
次の権限を委任します。

保健経理 インフルエンザ予防接種助成金の請求及び受領手続の件

※受領手続のみを委任する場合、「請求及び」の文言を削除して使用すること。



6 各種相談ダイヤルの紹介

あなたのさぼーとダイヤル
(防衛省共済組合員及び被扶養者が利用可能)

0120-504166

- ★ 相談内容は、心の悩み、健康問題に関することです。
- ★ 電話相談は通話料・相談料無料です。
- ★ 匿名での相談も可能で、**プライバシーは適切に保護**されます。

こころとからだに関する「困った」「心配」は、**すぐ電話で相談**

あなたのさぼーとダイヤル

ホットライン
安心のさぼーとダイヤル

安心してご利用ください。

プライバシーは100%守られます。

産業カウンセラーや看護師等がご相談にお応えしています。

無料専用ダイヤル 携帯可 **0120-504166**

- 電話受付 24時間年中無休
- Webでの相談 <https://familycare.sociohealth.co.jp>

「あなたのさぼーとダイヤル」では…

防衛省、独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構及び防衛省共済組合の職員とその被扶養者を対象に、みなさんの「健康相談」や「こころの相談」にベテランの産業カウンセラーや看護師等がお応えしています。相談者の個人情報報告されることはありませんので、安心してご利用ください。

次の内容については、ご相談の対象外です。①専門家（弁護士、税理士）への相談 ②カウンセラーによる面談

守る想いを伝えたい
防衛省共済組合

事業名：「あなたのさぼーとダイヤル」
事業主体名：防衛省共済組合
委託先：株式会社 法研

生活サポートサービス
 (防衛省職員・家族団体傷害保険に加入している隊員及びそのご家族が対象)

0120-665-880

健康・医療等に関する相談 (無料) 日常のお悩みから「もしも」の時までトータルサポート	健康・医療・介護相談	24時間・365日受付
	医療機関総合情報提供	
	三大疾病セカンドオピニオン情報提供	
	メンタルヘルス相談 (電話相談・面談相談)	平日：9：00～21：00 土曜：10：00～18：00

暮らしに関する相談 (無料) 単身赴任者及び留守宅の家族には特に便利	子育て相談(12才以下)	平日：10：00～17：00
	暮らしの情報提供	
	安心な暮らしをサポートする事業者の紹介	
	暮らしのトラブル相談	平日：14：00～17：00
	暮らしの税務相談	

メディカルアシスト
 (防衛省職員・家族団体傷害保険に加入している隊員及びそのご家族が対象)

0120-166-415

緊急医療相談	お客様専用コールセンターに救急科専門医および看護師が「常駐」
医療機関案内	お客様の症状に応じて全国53万件の医療機関等をご案内
予約制専門医相談	30以上の診療分野ごとに専門医への相談が可能(予約制)
がん専用相談窓口	患部ごとに専門医が対応、より細やかなご相談が可能(一部予約制)
転院・患者移送手配	豊富な経験・高度なノウハウ
栄養相談	経験豊富な管理栄養士が栄養学に基づき専門的なアドバイス

海上幕僚長航行指針 ～Strong Family, Strong Fleet～

- 海上自衛隊は、隊員と隊員の家族の誰一人も海自Teamに欠かせない一員と考えています。
 - ✓ 海上自衛隊は、隊員にとって隊員の家族が何よりの支えと考えています。
 - ✓ 海上自衛隊は、隊員が休みの時に大切な家族と楽しく一緒に過ごせるように応援します。
 - ✓ 海上自衛隊は、隊員の家族が隊員の仕事を誇りに思い、優しく見守ってくれることを願います。
- 海上自衛隊は、隊員と隊員の家族を共に歩む大切な存在と考えています。
 - ✓ 海上自衛隊は、海自Teamによって精強性・即応性が支えられています。
 - ✓ 海上自衛隊は、全力で海自Teamの不安を和らげ、安心を支えます。
 - ✓ 海上自衛隊は、海自Teamが幸せになる施策を推進します。

海自Team: 隊員と隊員家族

Strong Family, Strong Fleet

「強い絆で結びつく家族によって、海上自衛隊は精強・即応となる」

